

「いけるよ！徳島・行動計画」(平成24年度版)の改善見直し(素案)

平成24年1月18日

徳島県総合計画審議会 宝の島・とくしま創造部会

(1) 計画内容を改善するもの <24項目> 1

(2) 計画内容を見直すもの <20項目> 9

※ 「改善するもの」 : 主要事業や数値目標の新規設定、数値目標の目標年度の前倒し等

「見直すもの」 : 既に設定済みの数値目標の上方修正、名称の変更等に伴う文言の修正等

改善見直し件数一覧表

基本目標	現行 主要事業数 (数値目標数) a	今回改善見直し(素案)			【参考】 改善見直し後 主要事業数 (数値目標数) a + b
		追加 主要事業数 (数値目標数) b	修正 主要事業数 (数値目標数) c	合計 主要事業数 (数値目標数) b + c	
①「にぎわい・感動 とくしま」	102 (108)	1 (1)	0 (3)	1 (4)	103 (109)
②「経済・新成長 とくしま」	128 (160)	0 (0)	1 (6)	1 (6)	128 (160)
③「安全安心・実感 とくしま」	148 (170)	3 (8)	6 (8)	9 (16)	151 (178)
④「環境首都・先進 とくしま」	100 (116)	0 (0)	0 (1)	0 (1)	100 (116)
⑤「みんなが主役・ 元気とくしま」	72 (79)	0 (0)	1 (5)	1 (5)	72 (79)
⑥「まなびの邦・ 育みとくしま」	84 (76)	0 (0)	0 (6)	0 (6)	84 (76)
⑦「宝の島・創造 とくしま」	103 (86)	2 (2)	1 (3)	3 (5)	105 (88)
合計	737 (795)	6 (11)	9 (32)	15 (43)	743 (806)

「いけるよ！徳島・行動計画」（平成24年度版）の改善見直し（素案）

（1）計画内容を改善するもの <24項目>

該当箇所		提案者	提案趣旨	改善見直しの概要	現行	改善見直し（素案）	部局
計画の位置づけ	該当頁				主要事業名・事業概要・数値目標	主要事業名・事業概要・数値目標	
1	1-1	(下)P6 県議会	新町川下流右岸側（徳島小松島港万代中央地区）を人が集い、楽しめる空間とすべきである。	数値目標の新規設定	● 徳島小松島港万代中央地区において、既存倉庫群を活用した「憩いの場」や「にぎわい空間」の創出により、地域振興・活性化を図ります。<県土>	● 徳島小松島港万代中央地区において、既存倉庫群を活用した「憩いの場」や「にぎわい空間」の創出により、地域振興・活性化を図ります。<県土> ○万代中央地区における来場者数 [23] 7,500人 →[26] 30,000人	県土
2	1-2 7-2	(下)P13 P139 県土整備部	四国三郎として全国に誇る吉野川を、さらに魅力あるブランドとして確立していく。	主要事業の新規設定（平成24年度新規事業であり、吉野川の魅力向上に向けた取組として、主要事業を追加する。）	/	● 吉野川を今後さらに輝かせ、全国へ誇れる「徳島ならではの魅力あるブランド」とするため、「恵みの宝庫“吉野川”創造プロジェクト」により、吉野川における新たな観光資源の創出や吉野川の歴史・文化・環境に関する講座の開催などに取り組みます。<県土>	県土
4	1-4	(下)P17 教育委員会	デジタルコンテンツ化資料数の数値目標については、平成23年度の重点的な取組により、現状で既に達成できる見込みであるため、上方修正する。	数値目標の上方修正	● 文化の森総合公園各施設が所蔵する資料のデジタルコンテンツ化を進め、県内外に情報発信します。<教育> ○デジタルコンテンツ化資料数（累計） [21] 17,555点 →[26] 830,000点	● 文化の森総合公園各施設が所蔵する資料のデジタルコンテンツ化を進め、県内外に情報発信します。<教育> ○デジタルコンテンツ化資料数（累計） [21] 17,555点 →[24] 1,000,000点	教育

該当箇所		提案者	提案趣旨	改善見直しの概要	現行	改善見直し(素案)	部局
計画の位置づけ	該当頁				主要事業名・事業概要・数値目標	主要事業名・事業概要・数値目標	
8	2-5 5-3	(上)P83 P121 (下)P41 P111 県議会	「障害者雇用促進条例」について、平成25年度を待つことなく、出来るだけ早く制定すべきである。	数値目標の上方修正	<ul style="list-style-type: none"> ● 障害者の職業能力開発に向けた訓練等を実施するとともに、事業主をはじめとした県民の意識啓発を図り、個人、地域、事業主、行政のそれぞれの立場で障害者の職業的自立を支援する体制づくりを目指します。＜商工＞ <ul style="list-style-type: none"> ○「とくしま障害者雇用促進条例(仮称)」の制定 [25] 制定 ○民間企業の障害者雇用率(H18対比増加幅) [21] 全国2位→[26] 全国1位 ○民間企業の障害者雇用率 [21] 1.61% →[26] 1.80% (法定雇用率)以上 	<ul style="list-style-type: none"> ● 障害者の職業能力開発に向けた訓練等を実施するとともに、事業主をはじめとした県民の意識啓発を図り、個人、地域、事業主、行政のそれぞれの立場で障害者の職業的自立を支援する体制づくりを目指します。＜商工＞ <ul style="list-style-type: none"> ○「とくしま障害者雇用促進条例(仮称)」の制定 [24] 制定 ○民間企業の障害者雇用率(H18対比増加幅) [21] 全国2位→[26] 全国1位 ○民間企業の障害者雇用率 [21] 1.61% →[26] 1.80% (法定雇用率)以上 	商工
11	2-6	(上)P85 (下)P44 県議会	次期ブランド戦略において、もうかる農林水産業の実現にどのように取り組まれているのか。	文言の修正(より安全で安心な農産物を供給するため、より高度な基準を取り入れた制度に変更する。)	<ul style="list-style-type: none"> ● 履歴管理制度(トレーサビリティシステム)を活用し、GAPを導入した県独自の「とくしま安²農産物認証制度」により、安全で安心な農産物を供給します。＜農林＞ <ul style="list-style-type: none"> ○とくしま安²農産物認証件数(累計) [21] 65件(1,518人) →[26] 120件(2,800人) 	<ul style="list-style-type: none"> ● 履歴管理制度(トレーサビリティシステム)を活用し、<u>農産物の安全、環境保全、労働安全について国の高度なGAP基準を取り入れた「とくしま安²GAP認証制度」</u>により、安全で安心な農産物を供給します。＜農林＞ <ul style="list-style-type: none"> ○とくしま安²GAP認証件数(累計) [21] 65件(1,518人) →[26] 120件(2,800人) 	農林
13	3-1	(下)P55 県議会	「防災・危機管理センター」をできるだけ前倒して設置すべきである。	数値目標の上方修正	<ul style="list-style-type: none"> ● 大規模災害等が発生した場合に、防災関係機関等と連携した円滑な災害対応が行えるよう、スペースや機材の確保等についての検討を進め、県災害対策本部機能の充実・強化を図ります。＜危機＞ <ul style="list-style-type: none"> ○「徳島県防災・危機管理センター(仮称)」の設置 [25] 設置 	<ul style="list-style-type: none"> ● 大規模災害等が発生した場合に、防災関係機関等と連携した円滑な災害対応が行えるよう、スペースや機材の確保等についての検討を進め、県災害対策本部機能の充実・強化を図ります。＜危機＞ <ul style="list-style-type: none"> ○「徳島県防災・危機管理センター(仮称)」の設置 [24] 設置 	危機

該当箇所		提案者	提案趣旨	改善見直しの概要	現行	改善見直し(素案)	部局
計画の位置づけ	該当頁				主要事業名・事業概要・数値目標	主要事業名・事業概要・数値目標	
16	3-1	(上)P91 (下)P58 警察本部	振り込め詐欺や振り込め類似詐欺の被害が増加している現在の治安情勢を踏まえ、県民に身近な犯罪の抑止対策を見直す。	文言の修正 数値目標の新規設定	<ul style="list-style-type: none"> ● 自動車盗、車上ねらいなど県民に身近な街頭犯罪等の集中的な犯罪対策を行うほか、振り込め詐欺の撲滅に向けた取組を推進します。＜警察＞ <ul style="list-style-type: none"> ○街頭犯罪発生件数 [21] 2,503件 →[26] 21年対比で抑止(減少) ○侵入窃盗の発生件数 [21] 408件 →[26] 21年対比で抑止(減少) ○振り込め詐欺の発生件数 [21] 59件 →[26] 21年対比で抑止(減少) 	<ul style="list-style-type: none"> ● 自動車盗、車上ねらいなど県民に身近な街頭犯罪等の集中的な抑止対策を行うとともに、振り込め詐欺等の撲滅に向けた取組を推進します。＜警察＞ <ul style="list-style-type: none"> ○街頭犯罪発生件数 [21] 2,503件 →[26] 21年対比で抑止(減少) ○侵入窃盗の発生件数 [21] 408件 →[26] 21年対比で抑止(減少) ○振り込め詐欺の発生件数 [21] 59件 →[26] 21年対比で抑止(減少) ○振り込め類似詐欺の発生件数 [23] 15件 →[26] 23年対比で抑止(減少) 	警察
17	3-1	(下)P58 県議会	<ul style="list-style-type: none"> ・県内の全市町村において暴力団排除措置要綱が制定されるよう早期に働きかけ、早く暴排条例が実効力のあるものにしてもらいたい。 ・暴排条例を定着させることが県警にとって今後の重要な課題である。 	文言の修正 数値目標の変更	<ul style="list-style-type: none"> ● 「徳島県暴力団排除条例」に基づき、関係機関及び事業者等との連携を強化し、地域社会が一体となって暴力団の排除を目指します。＜警察＞ <ul style="list-style-type: none"> ○不当要求防止責任者講習受講者数 [21] 621人→[26] 800人 	<ul style="list-style-type: none"> ● 「徳島県暴力団排除条例」の周知徹底を図るとともに、関係機関、事業者等との連携を更に強化し、地域社会と一体となった暴力団の排除活動を推進します。＜警察＞ <ul style="list-style-type: none"> ○不当要求防止責任者講習及び暴力団排除講習受講者数 [21] 2,246人 →[26] 2,500人 	警察
18	3-2	(下)P61 県議会	本県の「津波浸水」の被害想定を早急に見直すべきである。	数値目標の新規設定	<ul style="list-style-type: none"> ● 国が実施する被害想定を踏まえ、「県津波浸水予測」及び「県地震動被害想定」を見直します。＜危機＞ 	<ul style="list-style-type: none"> ● 国が実施する被害想定を踏まえ、「県津波浸水予測」及び「県地震動被害想定」を見直します。＜危機＞ <ul style="list-style-type: none"> ○「県津波浸水予測」及び「県地震動被害想定」の見直し [24] 見直し 	危機

該当箇所		提案者	提案趣旨	改善見直しの概要	現行	改善見直し（素案）	部局	
計画の位置づけ	該当頁				主要事業名・事業概要・数値目標	主要事業名・事業概要・数値目標		
19	3-2	(上)P93 (下)P61	県議会	震災対策条例を制定して、三連動に対する対策にあたるべきである。	文言の修正 数値目標の上方修正	● 国の三連動地震「対策大綱」策定を踏まえ、「とくしま震災対策推進条例（仮称）」を制定します。＜危機＞ ○「とくしま震災対策推進条例（仮称）」の制定 [26] 制定	● 国の三連動地震「対策大綱」策定を踏まえ、三連動地震に備える「徳島県震災対策推進条例（仮称）」を制定します。＜危機＞ ○「徳島県震災対策推進条例（仮称）」の制定 [24] 制定	危機
20	3-2	(下)P62	県議会	「孤立化対策」として、臨時ヘリポートの整備と衛星携帯電話の導入を進めるべきである。	文言の修正 （新たに「臨時ヘリポートの整備」を盛り込む。）	● 地震や集中豪雨等による孤立集落の発生に備え、基本となる孤立化対策啓発冊子を作成するなど、孤立化対策の普及啓発を図ります。また、災害時に孤立化が予想される集落・地域の外部との通信手段を確保するため、通信機器等を、市町村や自主防災組織等が購入する場合に補助するとともに、県・市町村・住民が協働で通信訓練を行います。＜危機＞	● 地震や集中豪雨等による孤立集落の発生に備え、基本となる孤立化対策啓発冊子を作成するなど、孤立化対策の普及啓発を図ります。また、臨時ヘリポートの緊急的な整備や、通信手段を確保するため衛星携帯電話の導入を行う市町村を支援するとともに、県・市町村・住民が協働で通信訓練等を行います。＜危機＞	危機
21	3-2	(下)P64	地震津波減災対策検討委員会	地震津波減災対策検討委員会での中間とりまとめ結果を踏まえて、追加する。	文言の修正 （高規格道路を活用した津波避難場所の整備促進を追加）	● がけ地の保全に併せて、津波避難困難地域の解消に向けた避難路や避難場所の整備を推進します。＜県土＞	● がけ地の保全及び高規格道路等の整備に併せて、津波避難困難地域の解消に向けた避難路や避難場所の整備を推進及び促進します。＜県土＞	県土
22	3-2	(下)P64	地震津波減災対策検討委員会	地震津波減災対策検討委員会での中間とりまとめ結果を踏まえて、追加する。	数値目標の新規設定 （救急救命や防災活動頭を支援するインフラ整備について、「道の駅」防災拠点化整備を追加）	その他の県有防災拠点施設等の耐震化の推進 ○県有防災拠点施設等の耐震化率 [21] 62.3% →[26] 90.0% ○都市公園施設の防災拠点施設等の耐震化率 [21] 70%→[26] 100% ○県営住宅の耐震化率 [21] 90.3% →[26] 92.1%	その他の県有防災拠点施設等の耐震化の推進 ○県有防災拠点施設等の耐震化率 [21] 62.3% →[26] 90.0% ○都市公園施設の防災拠点施設等の耐震化率 [21] 70%→[26] 100% ○県営住宅の耐震化率 [21] 90.3% →[26] 92.1% ○「道の駅」防災拠点化整備箇所数 [21] 1箇所→[26] 4箇所	県土

該当箇所		提案者	提案趣旨	改善見直しの概要	現行	改善見直し（素案）	部局
計画の位置づけ	該当頁				主要事業名・事業概要・数値目標	主要事業名・事業概要・数値目標	
23	3-2	(下)P65 地震津波減災対策検討委員会	減災対策として、新たに河川堤防及び河川水門の耐震化調査を追加するべきである。	数値目標の新規設定 (減災対策として、新たに河川堤防の耐震化に関する数値目標を追加する。)	<ul style="list-style-type: none"> ● 救急救命や防災活動等を支援する緊急輸送道路などのインフラ整備を推進します。<県土> <ul style="list-style-type: none"> ○ 海岸堤防の耐震調査の実施済海岸数 [21] 7海岸→[26] 13海岸 ○ 海岸保全施設整備済海岸（地区）数 [21] 2海岸（地区）→[26] 5海岸（地区） ○ 緊急輸送道路における重点整備区間（20区間）の改良率 [21] 27%→[26] 60% 	<ul style="list-style-type: none"> ● 救急救命や防災活動等を支援する緊急輸送道路などのインフラ整備を推進します。<県土> <ul style="list-style-type: none"> ○ 海岸堤防の耐震調査の実施済海岸数 [21] 7海岸→[26] 13海岸 ○ 海岸保全施設整備済海岸（地区）数 [21] 2海岸（地区）→[26] 5海岸（地区） ○ <u>河川堤防の耐震調査の実施済河川数</u> [21] — →[24] 8河川 ○ <u>河川水門の耐震化実施済箇所数</u> [21] — →[26] 5箇所 ○ 緊急輸送道路における重点整備区間（20区間）の改良率 [21] 27%→[26] 60% 	県土
24	3-2	(下)P65 地震津波減災対策検討委員会	地震津波減災対策検討委員会での中間とりまとめ結果を踏まえ、追加する。	主要事業の新規設定 (平成23年度第3次補正予算により、直轄管理河川での地震・津波対策に着手する方針であるため、主要事業を追加する。)	/	<ul style="list-style-type: none"> ● <u>津波の河川遡上による被害を軽減するため、直轄管理河川において、堤防の耐震対策や水門・樋門の自動化・遠隔操作化などを促進します。<県土></u> 	県土

該当箇所		提案者	提案趣旨	改善見直しの概要	現行	改善見直し（素案）	部局	
計画の位置づけ	該当頁				主要事業名・事業概要・数値目標	主要事業名・事業概要・数値目標		
25	3-2	(下)P66	ほたる川内水対策協議会（吉野川市、徳島県、国土交通省）	ほたる川流域で進められている、流域貯留施設整備、土地利用規制とあわせて、効率的な内水対策を行うため、排水機場の着実な推進を図る必要がある。	数値目標の新規設定 （平成23年度に新たな内水対策が事業化されたことから、数値目標を追加する。）	● 直轄管理河川において、「河川整備計画」に基づき、無堤地区の解消に向けた堤防整備や内水対策、長安ロダムの改造等を促進します。＜県土＞ ○ほたる川排水機場（吉野川市）の新設 [26] 完成（1.0m3/s）	県土	
27	3-2	(下)P61	県議会	南海地震等の大規模災害に備え、沿岸部と内陸部の地域間の相互支援体制の仕組みづくりが必要である。	主要事業及び数値目標の新規設定 （発災時における地域間の相互支援体制を構築するため、広域防災計画の策定を追加する。）	● 西部総合県民局に、「西部圏域広域防災連絡会議」を設置し、圏域の枠を超えた被災地域に対する行政機能のバックアップや被災者の受入などの支援に向けた取組を推進します。＜西部＞ ○広域防災計画の策定 [24] 策定	西部	
28	3-4	(上)P99 (下)P76	県議会 徳島県総合計画審議会	津波対策として海部病院の移転改築に本腰を入れて取り組むべきである。	主要事業及び数値目標の新規設定	● 将来発生が予想されている東海・東南海・南海の三連動地震による大津波の被害にも県南地域の災害拠点として対処できるよう、県立海部病院の移転改築に取り組めます。＜病院＞ ○海部病院の移転改築 [25] 建築工事着手	病院	
35	5-5	(上)P125 (下)P117	県議会	聴覚障害者へのコミュニケーション手段は、手話だけでなく、要約筆記も重要である。	文言の追加 （コミュニケーション手段等に「要約筆記」を追加する。）	● 障害者のコミュニケーション手段等を確保するため、手話・点訳等の専門的知識・技能を有する各種ボランティアの他、地域における生活を支援するためのサポーターを育成するとともに、県民への理解と普及を促進します。＜保健＞ ○県登録手話通訳者数 [21] 53人→[26] 60人 ○「障害者サポーター」数（累計） [21] - →[26] 180人	● 障害者のコミュニケーション手段等を確保するため、手話・要約筆記・点訳等の専門的知識・技能を有する各種ボランティアの他、地域における生活を支援するためのサポーターを育成するとともに、県民への理解と普及を促進します。＜保健＞ ○県登録手話通訳者数 [21] 53人→[26] 60人 ○「障害者サポーター」数（累計） [21] - →[26] 180人	保健

該当箇所		提案者	提案趣旨	改善見直しの概要	現行	改善見直し（素案）	部局
計画の位置づけ	該当頁				主要事業名・事業概要・数値目標	主要事業名・事業概要・数値目標	
36	6-1	(上)P127 (下)P119 県議会	不登校の解消に向けた取組み強化を図るべきである。	文言の修正 数値目標の上方修正	<ul style="list-style-type: none"> ● 児童生徒の豊かな心を育むため、スクールカウンセラーの配置拡充や、スクールソーシャルワーカーの増員等の取組を推進します。また、より高度な知識を有する専門家による「学校問題解決支援チーム」を設置することにより、いじめ・不登校をはじめとする児童生徒の多様な悩みに対応する支援体制の一層の充実を図ります。＜教育＞ <ul style="list-style-type: none"> ○スクールカウンセラーの配置 [21] 全公立小・中学校へ配置 →[24] 全公立小・中学校及び県立高等学校へ配置 ○スクールソーシャルワーカー配置数 [21] 6人→[26] 10人 ○「学校問題解決支援チーム」の設置 [24] 設置・推進 	<ul style="list-style-type: none"> ● 児童生徒の豊かな心を育むため、スクールカウンセラーの配置拡充や、スクールソーシャルワーカーの増員等の取組を推進します。また、より高度な知識を有する専門家による「学校問題解決支援チーム」を設置することにより、いじめ・不登校をはじめとする児童生徒の多様な悩みに対応する支援体制の一層の充実を図ります。＜教育＞ <ul style="list-style-type: none"> ○スクールカウンセラーの配置 [21] 全公立小・中学校へ配置 →[23] 全公立小・中学校及び県立学校へ配置 ○スクールソーシャルワーカー配置数 [21] 6人→[26] 10人 ○「学校問題解決支援チーム」の設置 [23] 設置・推進 	教育
39	7-2	(下)P139 とくしま未来創造プラン推進委員会	県有施設の空きスペースの利活用の観点から、NPO等に、安価に空きスペースを貸し付ける、NPOビレッジを整備してはどうか。	数値目標の新規設定 (「県有施設空きスペース」を利用し、社会貢献活動団体に対し、事務所スペースとして貸付を行うなど、団体の活動拠点となる「NPOビレッジ」の整備を行う。)	<ul style="list-style-type: none"> ● 夢と活力でにぎわうまちづくりを進めるため、NPOの立ち上げから自立まで支援します。＜県民＞ <ul style="list-style-type: none"> ○「とくしま県民活動プラザ」において情報発信を行っているNPO法人等の団体数 [21] ー →[26] 50団体 ○NPO等の活動基盤の強化を図る講座等への参加者数（累計） [21] ー →[26] 300件 	<ul style="list-style-type: none"> ● 夢と活力でにぎわうまちづくりを進めるため、NPOの立ち上げから自立まで支援します。＜県民＞ <ul style="list-style-type: none"> ○「とくしま県民活動プラザ」において情報発信を行っているNPO法人等の団体数 [21] ー →[26] 50団体 ○NPO等の活動基盤の強化を図る講座等への参加者数（累計） [21] ー →[26] 300件 ○NPOビレッジの設置数 [22] ー →[26] 3箇所 	県民

該当箇所		提案者	提案趣旨	改善見直しの概要	現行	改善見直し（素案）	部局
計画の位置づけ	該当頁				主要事業名・事業概要・数値目標	主要事業名・事業概要・数値目標	
41	7-3	(下)P141	県議会	移住後のフォローをするような新しい取り組みが必要ではないか。	主要事業の新規設定 (移住・交流施策の推進項目に、移住者へのフォローアップを追加する。)	● <u>移住者間の交流や意見交換の場となる「とくしま移住者交流会議」を開催し、「移住後のフォローアップ」を充実することにより、地域への定住を促進します。<県民></u>	県民
42	7-3	(下)P141	徳島県総合計画審議会「宝の島・とくしま創造部会」	徳島県の地域づくりのため、徳島にゆかりのある人を引き寄せるべきである。	文言の修正	● <u>徳島にゆかりのある「外部人材の発掘」や全国的な県人会ネットワークの活用などにより、徳島県の豊かな自然・文化や暮らしの情報を積極的に発信するとともに、市町村と連携し、ふるさとの暮らしや地域の魅力を体感してもらうことにより、本県への定住促進につなげます。<企画・県民></u>	企画
43	7-3	(上)P147 (下)P143	県議会	関西広域連合の7分野すべてに参画し、本県の地位を確立させていくべきである。	数値目標の新規設定 (本県が唯一参画していない「資格試験・免許等」分野にできるだけ早期に参画する。)	● 本県のみでは解決し難い課題を「関西共通の課題」として捉え、徳島が先導役として、関西広域連合で展開する「徳島発の広域プロジェクト」を拡大します。<企画> ○「徳島発の広域プロジェクト」(累計) [22] 3 →[26] 9 ● 本県のみでは解決し難い課題を「関西共通の課題」として捉え、徳島が先導役として、関西広域連合で展開する「徳島発の広域プロジェクト」を拡大します。<企画> ○ <u>関西広域連合が実施するすべての分野への参画</u> [24] <u>資格試験・免許等分野へ参画</u> ○「徳島発の広域プロジェクト」数(累計) [22] 3 →[26] 9	企画

「いけるよ！徳島・行動計画」（平成24年度版）の改善見直し（素案）

（2）計画内容を見直すもの <20項目>

該当箇所		提案者	提案趣旨	改善見直しの概要	現行	改善見直し（素案）	部局
計画の位置づけ	該当頁				主要事業名・事業概要・数値目標	主要事業名・事業概要・数値目標	
3	1-2 7-4	(下)P13 P147 南部総合県 民局	平成23年度の「四国の右下食博覧会」開催により正式名称となったため仮称を削除する。	文言の修正 (仮称の削除)	<ul style="list-style-type: none"> ● 県南部圏域の団体や行政が一体となった地域主導型の連携組織を構築し、圏域の海・山などの自然環境や豊富な食材、伝統文化や人的資源を活用したイベント等を開催し地域ブランド力の向上と交流人口の増大を図ります。<南部> ○<u>四国の右下食博覧会</u>（仮称）の開催 [23~26] 年1回開催 ○ヒューマンパワーゲームズの参加者数 [21] 3,300人 →[26] 6,000人 	<ul style="list-style-type: none"> ● 県南部圏域の団体や行政が一体となった地域主導型の連携組織を構築し、圏域の海・山などの自然環境や豊富な食材、伝統文化や人的資源を活用したイベント等を開催し地域ブランド力の向上と交流人口の増大を図ります。<南部> ○<u>四国の右下食博覧会</u>の開催 [23~26] 年1回開催 ○ヒューマンパワーゲームズの参加者数 [21] 3,300人 →[26] 6,000人 	南部
5	1-4	(上)P69 (下)P20 教育委員会	文化遺産や芸術文化に関する「人材バンク」について、平成23年度に事業のPRを積極的に行った結果、登録者数（累計）の数値目標が現状で既に達成できる見込であることから、上方修正する。	数値目標の上方修正	<ul style="list-style-type: none"> ● 文化遺産や芸術文化に関する「人材バンク」の登録を推進するなど、OUR文化教育の創造に取り組みます。<教育> ○「人材バンク」登録者数（累計） [21] ー →[26] 100人 	<ul style="list-style-type: none"> ● 文化遺産や芸術文化に関する「人材バンク」の登録を推進するなど、OUR文化教育の創造に取り組みます。<教育> ○「人材バンク」登録者数（累計） [21] ー →[26] 170人 	教育
6	2-1	(上)P75 (下)P28 農林水産審 議会	農林漁業で若い後継者が育っていないため、しっかりとした施策を講じるべきである。	数値目標の上方修正	<ul style="list-style-type: none"> ● 農業分野におけるU・Jターン等新規就農者の育成・確保や企業の農業参入を図ります。<農林> ○新規就農者数（累計） [21] 400人→[26] <u>800</u>人 	<ul style="list-style-type: none"> ● 農業分野におけるU・Jターン等新規就農者の育成・確保や企業の農業参入を図ります。<農林> ○新規就農者数（累計） [21] 400人→[26] <u>860</u>人 	農林

該当箇所		提案者	提案趣旨	改善見直しの概要	現行	改善見直し（素案）	部局
計画の位置づけ	該当頁				主要事業名・事業概要・数値目標	主要事業名・事業概要・数値目標	
7	2-1	(上)P75 (下)P29 徳島県総合計画審議会「宝の島・とくしま創造部会」	農業の平均年齢は年々上がっており、後継者の育成が必要。県外で農業に興味がある方に、徳島に永住してもらうような方法を考えていってはどうか。	数値目標の上方修正	<ul style="list-style-type: none"> ● 農業の新たな成長分野を支える人材の確保に向け、県外都市部の農業系大学生に「実証フィールド」を提供し、本県農業・農村への理解を深めていただき、その魅力を全国に発信します。＜農林＞ ○都市圏の農業系大学生を対象とした就業体験者数（累計） [21] ー → [26] <u>40</u>人 	<ul style="list-style-type: none"> ● 農業の新たな成長分野を支える人材の確保に向け、県外都市部の農業系大学生に「実証フィールド」を提供し、本県農業・農村への理解を深めていただき、その魅力を全国に発信します。＜農林＞ ○都市圏の農業系大学生を対象とした就業体験者数（累計） [21] ー → [26] <u>110</u>人 	農林
9	2-5 6-5	(上)P83 (下)P42 P134 商工労働部	とくしまジョブステーションを活用した若年者の就職者数の数値目標の上方修正を行う。	数値目標の上方修正	<ul style="list-style-type: none"> ● 若年者、Uターン等希望者、中高年齢者の就業を総合的に支援するため、雇用関連サービスをワンストップで提供する「とくしまジョブステーション」において求人情報の提供や職業相談等を実施します。＜商工＞ ○とくしまジョブステーションを活用した若年者の就職者数（累計） [21] 483人 → [26] <u>2,600</u>人 ○とくしまジョブステーションを活用したUターン等希望者、中高年齢者の就職者数（累計） [21] 50人 → [26] 250人 	<ul style="list-style-type: none"> ● 若年者、Uターン等希望者、中高年齢者の就業を総合的に支援するため、雇用関連サービスをワンストップで提供する「とくしまジョブステーション」において求人情報の提供や職業相談等を実施します。＜商工＞ ○とくしまジョブステーションを活用した若年者の就職者数（累計） [21] 483人 → [26] <u>3,800</u>人 ○とくしまジョブステーションを活用したUターン等希望者、中高年齢者の就職者数（累計） [21] 50人 → [26] 250人 	商工
10	2-5	(下)P42 保健福祉部	自立支援プログラムの活用は、個々の家庭の状況やニーズに応じたきめ細やかな支援であり、厳しい雇用情勢下できわめて有効であることを踏まえ、目標値を上方修正する。	数値目標の上方修正	<ul style="list-style-type: none"> ● 母子家庭の母や、就労意欲があるにもかかわらず就労できないひとり親家庭の子に対して、技能や資格を習得するための講習会や自立支援プログラムの策定を実施し、就労を支援します。＜保健＞ ○自立支援プログラムを活用した就職者数（累計） [21] 157人 → [26] <u>260</u>人 	<ul style="list-style-type: none"> ● 母子家庭の母や、就労意欲があるにもかかわらず就労できないひとり親家庭の子に対して、技能や資格を習得するための講習会や自立支援プログラムの策定を実施し、就労を支援します。＜保健＞ ○自立支援プログラムを活用した就職者数（累計） [21] 157人 → [26] <u>280</u>人 	保健

該当箇所		提案者	提案趣旨	改善見直しの概要	現行	改善見直し（素案）	部局	
計画の位置づけ	該当頁				主要事業名・事業概要・数値目標	主要事業名・事業概要・数値目標		
12	3-1	(下)P53	危機管理部	関西広域連合・広域防災局での計画名称の変更があったため。	文言の修正	● 関西広域連合が策定する「 <u>関西広域防災計画</u> 」等と整合をとった地域防災計画とし、広域災害に対する計画的な対策の推進を図ります。＜危機＞	● 関西広域連合が策定する「 <u>関西減災・防災プラン（仮称）</u> 」等と整合をとった地域防災計画とし、広域災害に対する計画的な対策の推進を図ります。＜危機＞	危機
14	3-1	(下)P55	警察本部	中国・四国管区内警察合同広域緊急援助隊等災害警備訓練に関する数値目標が「年1回開催」となっているが、来年度からは他県開催への参加となる。	文言の修正	● 他府県との広域的な連携を図り、訓練を通じて災害時における対処能力の向上に努めます。＜警察＞ ○中国・四国管区内警察合同広域緊急援助隊災害警備訓練の開催 <u>[23～26]年1回開催</u>	● 他府県との広域的な連携を図り、訓練を通じて災害時における対処能力の向上に努めます。＜警察＞ ○中国・四国管区内警察合同広域緊急援助隊災害警備訓練の開催及び同訓練への参加 <u>[23]開催</u> <u>[24～26]年1回参加</u>	警察
15	3-1	(上)P91 (下)P58	警察本部	自主防犯活動用自動車台数に関する数値目標を達成したことから、数値目標を上乗せして更なる拡充を図る。	数値目標の上方修正	● 県民の防犯意識の高揚を図り、地域の犯罪抑止機能を強化するため、街頭犯罪等の発生状況や不審者情報の提供及び自主防犯活動用自動車（青色回転等装着車）の拡充を図るなど、県民の自主防犯活動を支援します。＜警察＞ ○自主防犯活動用自動車台数 <u>[21] 403台→[26] 450台</u>	● 県民の防犯意識の高揚を図り、地域の犯罪抑止機能を強化するため、街頭犯罪等の発生状況や不審者情報の提供及び自主防犯活動用自動車（青色回転等装着車）の拡充を図るなど、県民の自主防犯活動を支援します。＜警察＞ ○自主防犯活動用自動車台数 <u>[21] 403台→[26] 480台</u>	警察
26	3-2	(下)P63	徳島県総合計画審議会「宝の島・とくしま創造部会」	自主防災組織の率については、平成22年度速報値で87.0であるが、早く100の速報値を出せるように、行政主導、各市町村主導で迅速に取り組んでいただきたい。	数値目標の上方修正	● 県南部圏域において、自主防災組織相互間の交流や情報交換を行う、市町村連絡会の結成を促進するとともに、自主防災活動に関する相談・助言や防災リーダーの育成等、「南部防災館」を活用した自主防災組織の能力向上のための研修・講座等を実施します。＜南部＞ ○「南部防災館」の研修・講座等受講者数（累計） <u>[21] - →[26] 6,000人</u>	● 県南部圏域において、自主防災組織相互間の交流や情報交換を行う、市町村連絡会の結成を促進するとともに、自主防災活動に関する相談・助言や防災リーダーの育成等、「南部防災館」を活用した自主防災組織の能力向上のための研修・講座等を実施します。＜南部＞ ○「南部防災館」の研修・講座等受講者数（累計） <u>[21] - →[26] 11,000人</u>	南部

該当箇所		提案者	提案趣旨	改善見直しの概要	現行	改善見直し（素案）	部局	
計画の位置づけ	該当頁				主要事業名・事業概要・数値目標	主要事業名・事業概要・数値目標		
29	3-5	(下)P79	徳島県総合計画審議会	糖尿病対策など、健康のために必要なのは、運動と食事である。	数値目標の上方修正	<ul style="list-style-type: none"> ● 県民一人ひとりの主体的な健康づくりを支援する「みんなでつくろう！健康とくしま県民会議」を中心とした、県民総ぐるみの健康づくり運動を推進すること等により、糖尿病の死亡率が高い本県の状況改善を図ります。＜保健＞ <ul style="list-style-type: none"> ○健康とくしま応援団への加入数（累計） [21] 826事業所 →[26] 1,000事業所 ○糖尿病の標準化死亡率 [23~26] 全国最下位からの脱出 ○「阿波踊り体操」の普及事業所数（累計） [21] 275事業所 →[26] 350事業所 	<ul style="list-style-type: none"> ● 県民一人ひとりの主体的な健康づくりを支援する「みんなでつくろう！健康とくしま県民会議」を中心とした、県民総ぐるみの健康づくり運動を推進すること等により、糖尿病の死亡率が高い本県の状況改善を図ります。＜保健＞ <ul style="list-style-type: none"> ○健康とくしま応援団への加入数（累計） [21] 826事業所 →[26] 1,500事業所 ○糖尿病の標準化死亡率 [23~26] 全国最下位からの脱出 ○「阿波踊り体操」の普及事業所数（累計） [21] 275事業所 →[26] 550事業所 	保健
30	4-4	(下)P98	県議会	モンキー犬も鳥獣被害対策に効果があるので、モンキー犬の頭数を増やしていただきたい。	数値目標の上方修正	<ul style="list-style-type: none"> ● 農林漁業の生産活動を促進するため、サル・イノシシ・シカ・カワウなどの鳥獣被害対策を総合的に進めます。＜農林＞ <ul style="list-style-type: none"> ○市町村被害防止計画の策定数（累計） [21] 16市町村 →[26] 21市町村 ○集落等で取り組んだ防止施設等の整備件数（累計） [21] 273件→[26] 340件 ○イノシシ・シカの処理加工施設数 [21] — →[25] 3施設 ○モンキー犬育成頭数 [21] 17頭→[26] 28頭 ○広域連携によるカワウ被害防止策取組河川数 [21] — →[26] 6河川（県下全主要河川） 	<ul style="list-style-type: none"> ● 農林漁業の生産活動を促進するため、サル・イノシシ・シカ・カワウなどの鳥獣被害対策を総合的に進めます。＜農林＞ <ul style="list-style-type: none"> ○市町村被害防止計画の策定数（累計） [21] 16市町村 →[26] 21市町村 ○集落等で取り組んだ防止施設等の整備件数（累計） [21] 273件→[26] 340件 ○イノシシ・シカの処理加工施設数 [21] — →[25] 3施設 ○モンキー犬育成頭数 [21] 17頭→[26] 34頭 ○広域連携によるカワウ被害防止策取組河川数 [21] — →[26] 6河川（県下全主要河川） 	農林

該当箇所		提案者	提案趣旨	改善見直しの概要	現行	改善見直し（素案）	部局
計画の位置づけ	該当頁				主要事業名・事業概要・数値目標	主要事業名・事業概要・数値目標	
31	5-1	(上)P117 (下)P104 少子化対応 県民会議	就労と子育ての両立を一層推進し、待機児童解消など必要な受入数の確保に向けた整備促進が必要である。	数値目標の上方修正	<ul style="list-style-type: none"> ● 昼間に保護者が家庭にいない児童に適切な遊びと生活の場を確保する放課後児童クラブの拡充を図ります。＜保健＞ <ul style="list-style-type: none"> ○放課後児童クラブの設置数（累計） [21] 132クラブ →[26] 146クラブ 	<ul style="list-style-type: none"> ● 昼間に保護者が家庭にいない児童に適切な遊びと生活の場を確保する放課後児童クラブの拡充を図ります。＜保健＞ <ul style="list-style-type: none"> ○放課後児童クラブの設置数（累計） [21] 132クラブ →[26] 156クラブ 	保健
32	5-1	(下)P104 保健福祉部	協賛店舗が増加していることから、さらなる取組の推進を目指し、目標を上方修正する。	数値目標の上方修正	<ul style="list-style-type: none"> ● 地域の企業や事業所の応援による子育て支援運動を推進するとともに、関西等で実施されている同種事業との相互利用ができるよう広域的な取組を進めます。＜保健＞ <ul style="list-style-type: none"> ○「GoGo!くっつき隊応援し隊」協賛店舗等数 [21] 6, 592事業所 →[26] 28, 000事業所 	<ul style="list-style-type: none"> ● 地域の企業や事業所の応援による子育て支援運動を推進するとともに、関西等で実施されている同種事業との相互利用ができるよう広域的な取組を進めます。＜保健＞ <ul style="list-style-type: none"> ○「GoGo!くっつき隊応援し隊」協賛店舗等数 [21] 6, 592事業所 →[26] 32, 000事業所 	保健
33	5-3 6-2	(上)P121 P131 (下)P112 P125 保健福祉部	「発達障害者支援センター」の移転等（ハナミズキ・プロジェクト）の周知による、センターの「発達障害者の相談窓口」機能の認知度向上に伴い、就労支援件数が増加し、目標を達成できる見込みがあることから、上方修正する。	数値目標の上方修正	<ul style="list-style-type: none"> ● 発達障害者（児）の自立と社会参加の促進を図るため、「発達障害者総合支援ゾーン」において、医療・教育・労働の各機関と連携を図りながら、支援体制構築や、各種施策を推進します。 <ul style="list-style-type: none"> ○「発達障害者支援センター」の相談件数（累計） [21] 1, 893件 →[26] 7, 000件 ○「発達障害者支援センター」の就労支援件数 [21] 69件→[26] 400件 	<ul style="list-style-type: none"> ● 発達障害者（児）の自立と社会参加の促進を図るため、「発達障害者総合支援ゾーン」において、医療・教育・労働の各機関と連携を図りながら、支援体制構築や、各種施策を推進します。 <ul style="list-style-type: none"> ○「発達障害者支援センター」の相談件数（累計） [21] 1, 893件 →[26] 7, 000件 ○「発達障害者支援センター」の就労支援件数 [21] 69件→[26] 600件 	保健

該当箇所		提案者	提案趣旨	改善見直しの概要	現行	改善見直し(素案)	部局
計画の位置づけ	該当頁				主要事業名・事業概要・数値目標	主要事業名・事業概要・数値目標	
34	5-4	(上)P123 (下)P113 県議会	対象者のさらなる利便を図るため、新たに、高速道路のP・A・SAでの駐車スペースの確保や、関西広域連合における制度導入を働きかけてはどうか。	数値目標の上方修正	<ul style="list-style-type: none"> ● パーキングパーミット(身体障害者等用駐車場利用証)制度の一層の促進を図り、歩行困難者の方々に配慮した環境づくりを推進します。<保健> <ul style="list-style-type: none"> ○ パーキングパーミット利用可能駐車台数 [21] 617台 →[26] 1,200台 ○ パーキングパーミットの交付件数(累計) [21] 1,757件 →[26] 3,500件 	<ul style="list-style-type: none"> ● パーキングパーミット(身体障害者等用駐車場利用証)制度の一層の促進を図り、歩行困難者の方々に配慮した環境づくりを推進します。<保健> <ul style="list-style-type: none"> ○ パーキングパーミット利用可能駐車台数 [21] 617台 →[26] 1,200台 ○ パーキングパーミットの交付件数(累計) [21] 1,757件 →[26] 4,500件 	保健
37	6-1	(上)P127 (下)P119 高等教育機関の長と知事との懇談会	四国大学から地域連携による「情報教育」の推進に向けた提案がなされた。	数値目標の上方修正	<ul style="list-style-type: none"> ● ICT活用教育の充実を図るため、ICTを活用した授業実践についての教員研修や電子教材の導入促進等を推進します。<教育> <ul style="list-style-type: none"> ○ ICTを活用した授業実践の研修参加者数(累計) [21] - →[26] 1,000人 	<ul style="list-style-type: none"> ● ICT活用教育の充実を図るため、ICTを活用した授業実践についての教員研修や電子教材の導入促進等を推進します。<教育> <ul style="list-style-type: none"> ○ ICTを活用した授業実践の研修参加者数(累計) [21] - →[26] 1,600人 	教育
38	6-4	(下)P129 県議会	県立図書館については、県民の要望にこたえるための取組みや市町村図書館との連携を進め、充実を図るべきである。	数値目標の上方修正	<ul style="list-style-type: none"> ● 県立図書館を核とした県下図書館の連携による「とくしまネットワーク図書館」により、地域格差のない図書館サービスを提供します。<教育> <ul style="list-style-type: none"> ○ 市町村立図書館等への貸出冊数(累計) [21] 2万冊→[26] 1.1万冊 	<ul style="list-style-type: none"> ● 県立図書館を核とした県下図書館の連携による「とくしまネットワーク図書館」により、地域格差のない図書館サービスを提供します。<教育> <ul style="list-style-type: none"> ○ 市町村立図書館等への貸出冊数(累計) [21] 2万冊→[26] 1.2万冊 	教育
40	7-2	(上)P143 (下)P139 県民環境部	名称が決定されたため。	文言の修正	<ul style="list-style-type: none"> ● 「とくしま県民活動プラザ」において寄附文化の醸成を図るとともに、情報提供や相談事業等の実施により、NPO等を継続的に支援します。<県民> <ul style="list-style-type: none"> ○ 「とくしまNPO夢・バンク(仮称)」における寄附受入窓口の設置 [23] 創設 ○ 認定NPO法人数 [21] - →[26] 2団体 	<ul style="list-style-type: none"> ● 「とくしま県民活動プラザ」において寄附文化の醸成を図るとともに、情報提供や相談事業等の実施により、NPO等を継続的に支援します。<県民> <ul style="list-style-type: none"> ○ 「ゆめバンクとくしま」における寄附受入窓口の設置 [23] 創設 ○ 認定NPO法人数 [21] - →[26] 2団体 	県民

該当箇所		提案者	提案趣旨	改善見直しの概要	現行	改善見直し(素案)	部局	
計画の位置づけ	該当頁				主要事業名・事業概要・数値目標	主要事業名・事業概要・数値目標		
44	7-5	(下)P151	企画総務部	対象団体数が減少したため。	数値目標の修正	<ul style="list-style-type: none"> ● 各外郭団体が、県の施策の効果的な反映による県民サービスの向上や、さらなる団体の自立に向け、「質的な改善」に主眼をおいた取組を推進します。＜企画＞ <ul style="list-style-type: none"> ○公益法人制度改革への対応 [21] - →[24] <u>2.1</u>団体（対象団体の全て） ○組織の見直し [21→24] 役職員数△約1割 ○県の関与状況の見直し [21→24] 補助金・委託金△25% 	<ul style="list-style-type: none"> ● 各外郭団体が、県の施策の効果的な反映による県民サービスの向上や、さらなる団体の自立に向け、「質的な改善」に主眼をおいた取組を推進します。＜企画＞ <ul style="list-style-type: none"> ○公益法人制度改革への対応 [21] - →[24] <u>2.0</u>団体（対象団体の全て） ○組織の見直し [21→24] 役職員数△約1割 ○県の関与状況の見直し [21→24] 補助金・委託金△25% 	企画